

# 見守りサポーターについて

「わいわい広場」の実施には、「見守りサポーター」（保護者）のみなさんのご協力が不可欠となります。わいわい広場では、原則として子どもたちの自主的遊びを支援することにしています。このことを基本に、「見守りサポーター」の皆様には現場責任者および補助員の補助、子どもたちの遊びの見守り、けがや事故防止等にご協力をお願いいたします。

※ 登録の方が多ければ多いほど、お一人の当番回数が少なくなります。

## 1. 活動時間

- (1) 原則として、午後3時から午後4時45分まで（冬期11月～2月は、4時30分まで）
- (2) 活動時間中は、腕章をつけます。（腕章は、わいわい先生が準備します）

## 2. 活動内容

(1) 受付および児童のリボン着用についてのお手伝い

- ① 参加児童に、リボンを肩につけるように呼びかける。
  - ・ 4時終了・・・青色
  - ・ 4時45分終了（冬期：4時半終了）・・・黄色
  - ・ 青、黄色以外の終了・・・赤色
- ② それぞれの終了時間近くになったら、子どもに声をかけ知らせる。

(2) 遊びの見守り

子どもたちが、危険な遊びをしないように見守る。

- ① 遊ぶ場所・・・運動場
- ② 固定施設の安全な利用について
  - ・ ブランコのふざけた乗り回しはしない。（二人乗りなど）※ようすを見ていて止めない時は、声かけ・注意をする。
  - ・ バasketゴールやサッカーゴールにのぼったり、ぶらさがったりしない。
- ③ 危険な遊びについて
  - ・ 石や砂などを投げない。

## 3. 保険

見守りサポーターの方には、ボランティア保険が適用されます。